



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月14日

上場会社名 中外鉱業株式会社 上場取引所 東
コード番号 1491 URL <http://www.chugaikogyo.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西元 丈夫
問合せ先責任者 (役職名) IR センター室長 (氏名) 桜庭 勲 TEL 03-3201-1541
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	117,536	39.9	1,173	317.4	1,108	365.5	1,287	462.0
2024年3月期第3四半期	84,039	30.6	281	△55.5	238	△58.4	229	△37.3

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,287百万円 (462.0%) 2024年3月期第3四半期 229百万円 (△37.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	4.47	—
2024年3月期第3四半期	0.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	14,557	8,250	56.7
2024年3月期	12,135	7,107	58.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 8,250百万円 2024年3月期 7,107百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.50	—	0.00	0.50
2025年3月期	—	0.50	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	152,000	33.6	1,180	225.1	990	294.4	1,170	436.7	4.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	289,747,982株	2024年3月期	289,747,982株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	1,538,315株	2024年3月期	1,536,712株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	288,210,432株	2024年3月期3Q	288,213,165株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により予想値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境や企業収益の改善など社会・経済活動の正常化を背景に景気は緩やかな回復が続いたものの、不安定な世界情勢や円安による物価高、金融資本市場の変動リスク等、先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループ(当社及び連結子会社)は、貴金属市況において、金価格は、為替、金利の動向、地政学リスク等の影響を背景に歴史的な高値圏で推移いたしました。業績については、原料集荷量が堅調に推移し工場稼働率が高水準を維持したことや、金価格の上昇が寄与し好調に推移いたしました。機械市況においては、外需は中国向けの受注は底堅く推移したものの、欧米では設備投資を様子見する動きがみられ、内需においても中小企業を中心に設備投資を抑制する動きが継続しており、厳しい事業環境の下推移いたしました。コンテンツ事業においては、人気タイトルや海外向けのグッズ販売が好調であったことから、業績は堅調に推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は117,536,021千円(前年同四半期84,039,476千円39.9%増)、営業損益は1,173,366千円の利益(前年同四半期281,404千円の利益)、経常損益は1,108,535千円の利益(前年同四半期238,784千円の利益)、親会社株主に帰属する四半期純損益は1,287,206千円の利益(前年同四半期229,212千円の利益)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

貴金属事業におきましては、売上高は113,891,418千円(前年同四半期80,335,302千円)、営業損益は821,654千円の利益(前年同四半期498,400千円の利益)となりました。

機械事業におきましては、売上高は578,721千円(前年同四半期581,849千円)、営業損益は10,675千円の利益(前年同四半期16,702千円の損失)となりました。

コンテンツ事業におきましては、売上高は3,004,309千円(前年同四半期2,684,302千円)、営業損益は732,432千円の利益(前年同四半期256,691千円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における総資産の残高は、前連結会計年度末より2,421,905千円増加し、14,557,107千円となりました。

流動資産の残高は、前連結会計年度末より2,222,933千円増加し、11,338,408千円となりました。

増加の主なものは、現金及び預金の増加(3,279,991千円から3,838,191千円へ558,200千円の増加)、商品及び製品の増加(2,443,173千円から2,824,738千円へ381,564千円の増加)及び原材料及び貯蔵品の増加(1,872,114千円から2,657,238千円へ785,124千円の増加)であります。

固定資産の残高は、前連結会計年度末より198,972千円増加し、3,218,698千円となりました。

増加の主なものは、繰延税金資産の増加(153,076千円から342,195千円へ189,119千円の増加)であります。

流動負債の残高は、前連結会計年度末より1,292,368千円増加し、5,358,431千円となりました。

増加の主なものは短期借入金の増加(1,226,000千円から1,500,000千円へ274,000千円の増加)及び前受金の増加(2,126,752千円から2,866,411千円へ739,659千円の増加)であります。

固定負債の残高は、前連結会計年度末より13,515千円減少し、947,978千円となりました。

純資産の残高は、前連結会計年度末より1,143,052千円増加し、8,250,697千円となりました。

増加の主なものは利益剰余金の増加(940,237千円から2,083,335千円へ1,143,098千円の増加)であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年11月11日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。今後の業績動向を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合は速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,279,991	3,838,191
売掛金	576,747	764,020
商品及び製品	2,443,173	2,824,738
仕掛品	801,295	1,079,390
原材料及び貯蔵品	1,872,114	2,657,238
販売用不動産	27,960	—
預け金	195	50,195
その他	154,064	164,701
貸倒引当金	△40,068	△40,068
流動資産合計	9,115,475	11,338,408
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	616,124	627,470
減価償却累計額	△358,387	△372,968
建物及び構築物 (純額)	257,737	254,501
機械装置及び運搬具	558,012	567,023
減価償却累計額	△483,994	△499,685
機械装置及び運搬具 (純額)	74,018	67,337
土地	1,472,391	1,472,391
その他	126,043	132,294
減価償却累計額	△79,379	△93,142
その他 (純額)	46,664	39,151
建設仮勘定	508,755	523,055
有形固定資産合計	2,359,567	2,356,438
無形固定資産		
コンテンツ資産	7,200	19,700
その他	25,584	20,883
無形固定資産合計	32,784	40,583
投資その他の資産		
投資有価証券	110,071	110,071
出資金	159,965	166,687
敷金及び保証金	149,962	146,875
繰延税金資産	153,076	342,195
その他	54,299	55,847
投資その他の資産合計	627,375	821,677
固定資産合計	3,019,726	3,218,698
資産合計	12,135,201	14,557,107

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	409,837	577,032
短期借入金	1,226,000	1,500,000
関係会社短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	48,005	36,649
未払金	63,020	139,642
未払法人税等	14,231	10,593
前受金	2,126,752	2,866,411
契約負債	3,164	7,276
その他	125,051	170,825
流動負債合計	4,066,062	5,358,431
固定負債		
長期借入金	730,438	720,626
金属鋁業等鋁害防止引当金	3,953	3,953
預り敷金保証金	1,475	1,475
資産除去債務	219,400	219,400
その他	6,227	2,524
固定負債合計	961,493	947,978
負債合計	5,027,556	6,306,409
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	6,148,926	6,148,926
利益剰余金	940,237	2,083,335
自己株式	△81,517	△81,564
株主資本合計	7,107,645	8,250,697
純資産合計	7,107,645	8,250,697
負債純資産合計	12,135,201	14,557,107

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	84,039,476	117,536,021
売上原価	81,756,446	114,507,965
売上総利益	2,283,029	3,028,055
販売費及び一般管理費	2,001,624	1,854,689
営業利益	281,404	1,173,366
営業外収益		
受取利息及び配当金	13	112
国庫補助金収入	8,593	8,593
保険金収入	1,119	652
為替差益	29,890	6,767
その他	3,187	3,267
営業外収益合計	42,804	19,393
営業外費用		
支払利息	10,826	13,027
休山管理費	67,671	57,787
その他	6,926	13,408
営業外費用合計	85,424	84,224
経常利益	238,784	1,108,535
特別利益		
固定資産売却益	474	145
特別利益合計	474	145
特別損失		
固定資産除却損	814	—
特別損失合計	814	—
税金等調整前四半期純利益	238,443	1,108,681
法人税、住民税及び事業税	10,253	10,593
法人税等調整額	△1,022	△189,119
法人税等合計	9,231	△178,525
四半期純利益	229,212	1,287,206
親会社株主に帰属する四半期純利益	229,212	1,287,206

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	229,212	1,287,206
四半期包括利益	229,212	1,287,206
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	229,212	1,287,206

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減 価 償 却 費	47,201千円	67,667千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貴金属事業	機械事業	コンテンツ 事業				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	80,335,302	581,849	2,684,302	438,022	84,039,476	—	84,039,476
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	11,047	11,047	△11,047	—
計	80,335,302	581,849	2,684,302	449,069	84,050,523	△11,047	84,039,476
セグメント利益又はセグメント損失(△)	498,400	△16,702	256,691	△22,442	715,946	△434,542	281,404

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、投資事業、太陽光発電による売電収入及び不動産賃貸収入を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△434,542千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△434,542千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貴金属事業	機械事業	コンテンツ 事業				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	113,891,418	575,383	3,004,309	64,909	117,536,021	—	117,536,021
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	3,337	—	11,047	14,384	△14,384	—
計	113,891,418	578,721	3,004,309	75,956	117,550,405	△14,384	117,536,021
セグメント利益又はセグメント損失 (△)	821,654	10,675	732,432	△28,973	1,535,789	△362,423	1,173,366

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、投資事業、太陽光発電による売電収入及び不動産賃貸収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△362,423千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△362,423千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度末から、「不動産事業」について量的な重要性が乏しくなったため、報告セグメントから「その他」として記載する方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。